

コース名	利益に直結！短納期化の進め方 現状と課題が見える納期管理				
研修のねらい	必要なモノを、必要な時に、必要な数量だけ欲しいという顧客ニーズにより受注の多品種化と短納期化が進み、生産現場では生産計画の複雑化が生じています。 本研修では、生産管理の全体像を押さえた上で、生産計画の立て方と工程管理の実践法を演習を交えて学びます。また、納期遅れが発生する要因の捉え方と対応策の考え方を理解し、自社の納期管理の実態を踏まえながら課題と今後の対応策の検討に取り組みます。				
研修の特長	・生産管理（生産計画と生産統制）の全体像について、基本を学びます。 ・生産スケジュールの立て方とその管理の仕方について学びます。 ・納期管理の改善の仕方について理解を深めます。 ◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。 ・「No.45 はじめて学ぶ！生産現場の問題解決講座」2025年7月23日（水曜）～ 7月25日（金曜）〈3日間〉 ・「No.46 改善ポイントが見える品質管理講座」2025年9月2日（火曜）～ 9月4日（木曜）〈3日間〉 ・「No.49 ヒューマンエラー・ポカミス対策講座」2026年1月19日（月曜）～ 1月21日（水曜）〈3日間〉				
研修期間	2025年10月15日（水曜）～ 10月17日（金曜） 〈3日間〉				
対象者	管理者、新任管理者層 ・工場長や製造部門の責任者・管理者の方 ・納期遅れに悩んでいる企業の方 ・短納期化に取り組む企業の方	定員	20 名	受講料	32,000 円

日付	時間	科目	内容	講師
10/15 (水)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	9時40分～17時40分 (昼休 12時20分～13時20分)	生産計画と工程管理	中小製造業における生産管理活動の目的・全体像と、現場のリーダーの役割について学びます。 ・生産システムと工程管理 ・生産計画のつくり方とクリティカルパス ・操業計画と負荷能力調整 ・生産計画の実現に向けた対策	顯谷 敏也 株式会社アティックフェイス 代表取締役
10/16 (木)	9時20分～17時20分 (昼休 12時20分～13時20分)	納期短縮にむけた在庫管理と工程管理のポイント	自社の顧客ニーズや生産形態に適した生産計画の策定方法と、的確な生産統制のポイントを学びます。 ・納期短縮にむけた在庫管理の考え方 ・工程管理と効率管理 ・生産性向上にむけた改善策の検討（ビデオによる改善演習）	
10/17 (金)	9時20分～17時20分 (昼休 12時20分～13時20分)	リードタイム短縮にむけた流れ化と改善検討（演習）	事例や演習を通じ、納期確保・リードタイム短縮に向けた改善策検討のポイントを学びます。 ・納期遅れの要因と対策（5S、「流れ化」） ・多品種少量生産への対応 ・リードタイム短縮とボトルネック管理（演習）	
	17時20分～17時30分	修了証書の授与		中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
顯谷 敏也 (あらや としや) 株式会社アティックフェイス 代表取締役	関西大学大学院工学研究科を修了後、1986年シャープ（株）に入社。情報システムの構築、大型液晶テレビ工場の立ち上げ、サプライチェーン設計、工場の生産改善指導、人材育成等に従事。2012年に独立し、生産性改善オフィスAttic faith（現（株）アティックフェイス）を設立。製造業を中心に生産性改善、業務プロセス再構築などの支援に取り組んでいる。中小企業診断士、IE士（生産工学）、経営学修士（MBA）等。